

このはな生活支援 コーディネーター通信

vol. 25
2025.7

このはな生活支援コーディネーター通信では、みなさんが元気に暮らすために役立つ情報や地域の取組みを紹介しています。
社会福祉法人大阪市此花区社会福祉協議会 生活支援体制整備事業〒554-0002 大阪市此花区伝法 3-2-27 此花ふれあいセンター ☎6462-1224 FAX6462-1984

第1回『地域のあれこれ話しましょう!』開催しました!!

3月3日、此花区民一休ホールで、みなさんの「こんなあったらええなあ〜」や「こんなやりたい!」の声を集め、話し合いました。

今回の話し合いは、此花区内の地域住民と福祉専門職が情報や意見の交換をする中で、地域の新しい発見や課題を見つけ、どのような資源があれば高齢になってもいきいきと自分らしく生活ができるかを考えるきっかけになればとの思いで開催しました。

一部では、生活支援コーディネーターから「高齢者を取り巻く日本の現状と地域資源の必要性」を伝え、二部では①「地域内にあったらいいな、できたらいいなと思うことを話し合おう」、②「あったらいいな、できたらいいなを実現するための方法を考えよう」をテーマにグループに分かれて話し合い、たくさんの「こんなあったらええなあ〜」が出されました。



テーマ① 地域内にあったらいいな、できたらいいなと思うことを話し合おう

・気軽に集まれる場所

・男性が集まる場所

・シニア食堂

・銭湯開放日をコミュニティ広場に

・トレーニングができる公園

・正蓮寺川公園にもっとベンチと屋根を!

・街中に休憩スペースを

・ふれあい喫茶の交流会

・近くにスーパーマーケット、買い物送迎車など



テーマ② あったらいいな、できたらいいなを実現するための方法を考えよう

テーマ①で出た意見から1つを選び、

なぜ必要か(Why)、誰が(Who)、どこで(where)、

何を(What)、どうやって(How)、

必要な費用は(How much)の視点から
実現するための方法を考え発表しました。

終了後に行った参加者へのアンケートには、「違う地域の方々と話すことができて参考になりました」「日頃思っている中々話す機会がないので、とても良かったと思います」との感想がありました。

今回の声を参考に、地域の資源(企業や施設なども含む)をさらに調べ、他の機関にもはたらきかけ、みなさんの「こんなあったらええなあ〜」の実現に向けて進んでいきたいと思っています。

今後も、地域のみなさんの声を大切に一緒に考えていきますので、「こんなあったらええなあ〜」をお聞かせください!



つながり、支え合いの地域づくり

◆ 地域の元気な集いの場をご紹介します ◆

今回は恩貴島憩の家で開催されている 高齢者食事サービスの様子を お伝えします!

日時：第1、2、3 木曜日の11 時頃～
場所：恩貴島連合憩の家集会所
(春日出中 2-18-19)
利用料：1回 350 円～400 円程度

高齢者食事サービスとは

高齢者と地域の人々とのふれあいを深め、閉じこもりを予防し健康の増進を図ることなどを目的に活動しています。

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯などを対象に、お弁当を届ける配食を行っています。

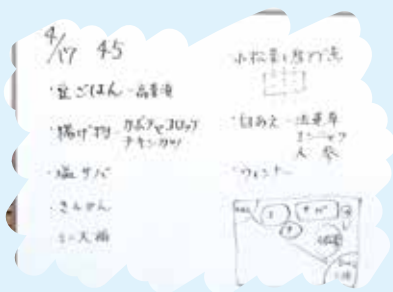
大阪市ホームページから引用



恩貴島地域では、第1・第2・第3木曜日に配食サービスをおこなっています。

1週目・2週目は弁当屋さんの弁当をボランティアさんが届けています。安否確認も兼ねています

3週目 ボランティアさんの「愛情たっぷり手作り弁当」



色合いや、栄養バランスなど様々な面から ボランティアさんが献立を考え、手作りで提供しています。

ボランティアさんが来るのを玄関で待つほど

楽しみにしている利用者さんもあります。

お弁当はどうですか?とボランティアさんが声をかけると
「ばっちり!!」にっこり笑顔で返事がかえってきました。



～ボランティアさんの声～

利用者さんから「ボランティアさんと話
ができるのが嬉しい!楽しみにしてい
る!」と言ってもらえるのを支えに頑張
られています!

～ボランティアさんからのお願い!!～

特に手作り弁当の日は人手が必要なため、お手伝いできる方を大募集しています!
お弁当の配達や、炊き立てのお米を2階から1階におろす作業など、力仕事もある
ので料理が苦手な男性のボランティアさんも大募集です!
(此花区内地域間いません)

高齢者食事サービスについての
問合せ先

「此花区社会福祉協議会」

☎06-6462-1224